



広報紙第21号

1st community わたらせ“だより”

発行 古河第一地区コミュニティわたらせ
広報部会
2023.6.1

救命講習会開催

第一地区コミュニティわたらせでは、これからのゲリラ豪雨・台風等多くの災害への備えとして、災害時に地域住民の命を守るための、自治会長・防災担当者を対象に救命講習会を開催することになりました。



第1回目 日時 令和5年6月17日(土)午前9時～12時
第2回目 日時 令和5年6月25日(日)午前9時～12時

場 所 コミュニティセンター出城

研修内容 災害時の救命処置の習得

講 師 茨城県西南広域事務組合古河消防署職員

窓口担当 井上 関 松井 小出
会長 局長
会副 会副 事務局長

第1地区コミュニティ自治会紹介

part27 南長谷町 part28 長谷本町 part29 東長谷

南長谷町

南長谷町のルーツである新郷村長谷は、18軒の部落で、地域の神明神社は五穀繁盛や無病促進を願い祀られました。明治34年の大火により神明神社は類焼してしまいましたが、同年5月に現在地に再建されています。

昭和25年古河町が古河市に施行、昭和30年に新郷村が古河市に合併しました。「新郷村長谷」も「古河市南長谷町」となりました。当時は37世帯でありました。

昭和36年に町内会連絡協議会に加盟し、町内会の組織体制を改革して「南長谷町内会」が発足。昭和49年に町内会連絡協議会が「古河市自治会連合会」となり、その後南長谷町内会も「南長谷自治会」に名称を変更されました。

昭和50年に第1期南長谷区画整理事業が認可され、昭和62年に古河市役所が南長谷町移転。同63年の第2期南長谷区画整理事業の認可により南長谷町地域内が整備され住宅地となり、平成19年に地縁団体（法人格）を取得しました。

現在、南長谷自治会は、自治会内を4つの支部に分け、さらに各支部4班に区分された277世帯を有する巨大自治会に発展しました。

長谷本町

南長谷町の中にも出てきました区画整理事業の認可により、田畑が区画整理され、昭和62年6月に古河庁舎（旧古河市庁舎）が長谷町へ移転されたことに伴い、長谷本町が出来ました。

歴史建造物や文化財は特にありませんが、古河庁舎の南側に隣接する閑静な住宅地の世帯数59の自治会です。



東長谷

東長谷自治会は、元々牧野地自治会に所属していました。自治会内の会合やイベント交流などを含め、その都度国道354号線（ダンプ道路）を横切って自治会館の有る香取神社に行くのは危険が伴うものでありました。エリア的にも国道を境に二分するのが妥当と判断し、東長谷自治会が設立されました。以来24年の経過をし、現在55世帯所属する自治会です。

自治会の紹介は順不同です。
お時間のある時、是非散策してみてくださいはいかがですか。
今まで気づけなかった新たな発見があるかもしれませんよ。